「こどもいちかわ」は、小・中学生が子ども記者となり、テーマを決めて取材しています。（年2回発行）

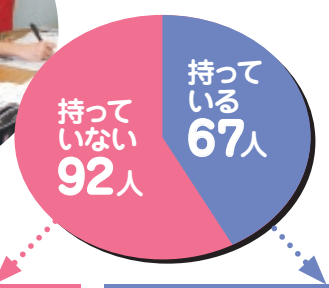
小学生と携帯電話で正しい使い方を考えよう

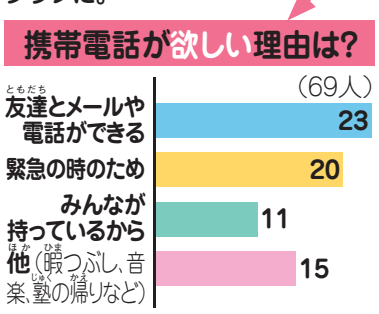
今回、私たちは、今の小学生はどのように携帯電話を使っているのか、携帯電話を持っていて良かったこと・悪かったことは何か、また持っていない人は携帯電話が欲しいか・欲しくないかと、その理由などを調べました。その結果を基に、子どもの携帯電話の使い方について考えました。

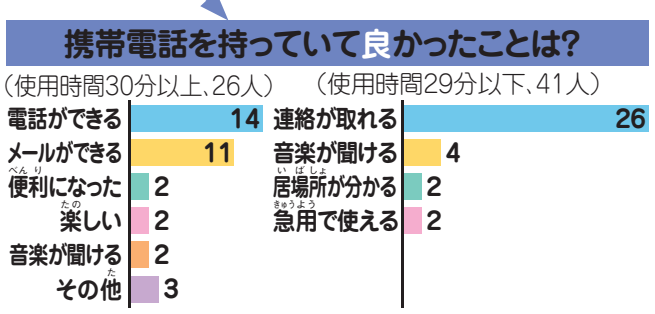
良いことも悪いこともある携帯電話

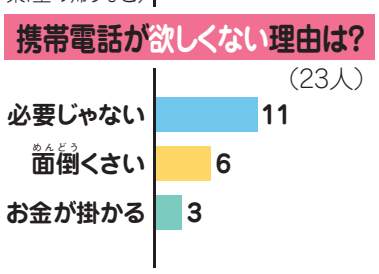
私たちは、携帯電話について、信篤小学校6年生167人を対象にアンケートを取りました。159人の回答者のうち、携帯電話を持っている人の割合は約42％で、持っていない人の割合は約58％でした。

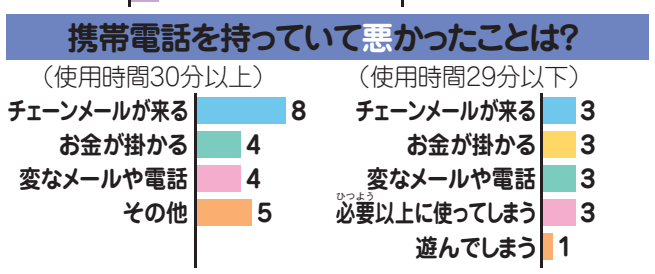
▲回答を集計してグラフに。











次に、携帯電話を持っている人に《持っていて良かったこと》を聞きました。1日の使用時間を29分以下と30分以上に分けて、グラフにしています。30分以上使用する人は、「2～3時間」や「ほとんど1日中」などさまざまでした。回答も複数回答で書いてもらいました。

◇ ◇ ◇

これを見ると、「連絡が取れる（電話・メールができる）」が一番多いです。これは、使用時間とは関係なさそうです。「音楽が聞ける」という意見も多くありました。逆に、《持っていて悪かったこと》では、「チェーンメールが来る」という意見が多数ありました。また、「お金が掛かる」という意見も多くありました。「悪かったことはない」という回答は、使用時間29分以下で19件あり、30分以上では6件でした。

▲左から信篤小学校6年生の前田、高橋、下出

持っていない人のうち、携帯電話が欲しい人は75％です。欲しくないという人は25％でした。欲しいと思う人はやはり多いのですが、遊ぶためではなく、緊急の時に必要だと考える人が最も多かったことに驚きました。

携帯電話の「悪いこと」を減らすためには、どうすれば良い？

使用時間に関係なく、「悪かったこと」の上位3位が同じ回答になりました。この3つの「悪いこと」を減らすにはどうしたら良いか、私たちなりに考えてみました。

まず、1位のチェーンメール対策には、『放っておく』『メールを削除する』『自分は次に回さない』の3つをお勧めします。次に、お金が掛かる問題へは、どう対処すれば良いのでしょうか。『意味もなく携帯電話を使わない』『有料サイトにアクセスしない』の2つを守ると良いでしょう。最後に、『記録の残るサイトにアクセスしない』『街頭アンケートなどに電話番号、メールアドレスを書かない』ことで、変なメールや電話を減らせると思います。

更に、携帯電話の安全な使い方についても考えてみました。

携帯電話を安全に使おう！

- 知らない電話やメールに返事（返信）をしない
- 人に迷惑が掛かることをしない（電車などでは携帯電話を使用しない、マナーモードにする）
- 人の電話番号やメールアドレスを勝手に見ない、教えない
- 親と決めた約束・ルールを守る

この他にも、守らなければならないルールやマナーがあります。家庭や学校でも話し合ってみてください。

携帯電話は、緊急の時などに大切な役割を果たします。でも、その携帯電話は、使い方を間違えると、嫌な気持ちになったり、危険な目に遭ったりします。だから、携帯電話の特長を生かし、マナーやルールを守って使わなければならないと思いました。

（前田南緒・高橋恋・下出翔太）

クロスワードパズル

□の文字を使って答えてね

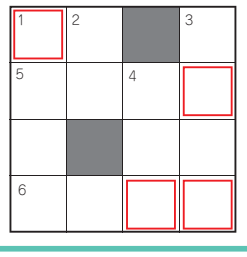
Q マナーを守って、正しく使わないといけない物は？

A ○○○○○でんわ

応募方法 はがきに答えと「こどもいちかわ17号」の感想、住所・氏名・電話番号・学校名・学年を書き、10月31日（金）まで（消印有効）に市役所広報担当内「こどもいちかわ」係へ。

よこのカギ

1 英語で「管理・世話」という意味
5 正月などのお祝いで舞う動物
6 タイの格闘技



たてのカギ

1 鉛筆で書いた文字を消す物
2 走る時に使う下半身の部分
3 別れた人とまた会うこと
4 真上の逆

16号の答え
アクリルタワシ

正解者のなかから抽選で30人の方に、広報担当オリジナルグッズをプレゼントします。

★「市民の広場」「善意の花園」「消費生活相談」「安心・安全ひとくちメモ」「暮らしに役立つテレホンガイド」は7面に掲載しています。